

平成21年3月期 第1四半期決算短信

平成20年8月8日

上場会社名 三光産業株式会社
 コード番号 7922 URL <http://www.sankosangyo.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山原 剛之
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役総務本部長 (氏名) 平井 孝正
 四半期報告書提出予定日 平成20年8月12日

上場取引所 JQ

TEL 03-3403-9216

(百万円未満切捨て)

1. 平成21年3月期第1四半期の連結業績(平成20年4月1日～平成20年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年3月期第1四半期	2,731	—	52	—	95	—	21	—
20年3月期第1四半期	3,001	8.5	165	32.9	180	46.8	122	50.3

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
21年3月期第1四半期	2.95	—
20年3月期第1四半期	16.57	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
21年3月期第1四半期	14,489	11,636	78.3	1,541.83
20年3月期	14,925	11,866	77.4	1,569.65

(参考) 自己資本 21年3月期第1四半期 11,354百万円 20年3月期 11,558百万円

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
20年3月期	—	0.00	—	13.00	13.00
21年3月期	—	—	—	—	—
21年3月期(予想)	—	0.00	—	13.00	13.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成21年3月期の連結業績予想(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(%表示は通期は対前期、第2四半期連結累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期連結累計期間	6,200	—	230	—	245	—	160	—	21.73
通期	12,600	2.7	470	11.0	500	10.4	322	8.0	43.73

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無
 新規 一社(社名) 除外 一社(社名)
- (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有
- (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの
 ① 会計基準等の改正に伴う変更 有
 ② ①以外の変更 無
 (注) 詳細は、3ページ【定性的・財務諸表等】4. その他をご覧ください。
- (4) 発行済株式数(普通株式)
 ① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 21年3月期第1四半期 7,378,800株 20年3月期 7,378,800株
 ② 期末自己株式数 21年3月期第1四半期 15,136株 20年3月期 15,136株
 ③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) 21年3月期第1四半期 7,363,664株 20年3月期第1四半期 7,364,780株

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

2. 本資料に記載されている業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報により作成しており、実際の業績は今後起こりうる様々な要因により、異なる可能性があります。

定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間におけるわが国経済は、米国のサブプライムローン問題に端を発する金融不安や原油高騰に伴う原材料価格の上昇等による企業収益の悪化や個人消費の低迷により、景気は不透明な状況で推移いたしました。

印刷業界におきましても、国内需要が減少傾向にある中、原材料の高騰等により受注環境は、一段と厳しさを増してまいりました。

こうした情勢下において当社グループは、積極的な営業活動と中国の燦光電子(深圳)有限公司の生産能力の増強を推進し、業績の拡大を図ってまいりました。

その結果、当第1四半期の売上高は2,731百万円(前年同期比9.0%減)となりました。利益面につきましては、国内売上高の減少が大きく響き、営業利益52百万円(前年同期比68.4%減)、経常利益95百万円(前年同期比46.9%減)、四半期純利益21百万円(前年同期比82.1%減)となりました。

所在地別セグメントの業績は、次のとおりであります。

- ・日本

国内は売上高2,140百万円、営業利益は 55百万円となりました。

- ・アジア

アジアは売上高591百万円、営業利益は89百万円となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

資産、負債、純資産の状況

当第1四半期末における総資産の残高は14,489百万円(前連結会計年度末は14,925百万円)となり、435百万円減少いたしました。これは、主に売上債権の回収により受取手形及び売掛金が545百万円減少したこと等、流動資産の減少によるものであります。

負債総額は2,853百万円(前連結会計年度末は3,058百万円)となり、205百万円減少いたしました。これは、主に支払手形及び買掛金等の仕入債務が145百万円減少したこと等によるものであります。

また、純資産額は11,636百万円(前連結会計年度末11,866百万円)となり、230百万円減少いたしました。以上の結果、自己資本比率は78.3%(前連結会計年度末77.4%)となり0.9%上昇いたしました。

当第1四半期連結会計期間のキャッシュ・フローの状況

当第1四半期連結会計期間における現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べ288百万円増加し、当第1四半期連結会計期間末においては3,453百万円となりました。

当第1四半期連結会計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動により獲得した資金は375百万円となりました。

主な増加要因は、税金等調整前四半期純利益78百万円、減価償却費69百万円、売上債権の減少額427百万円であり、主な減少要因は、賞与引当金の減少額81百万円、たな卸資産の増加額41百万円等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動により獲得した資金は39百万円となりました。

主な要因は、定期預金の払戻によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動により使用した資金は95百万円となりました。

これは親会社による配当金の支払が95百万円発生したことによるものであります。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

今後の業績予想につきましては、景気後退により国内の事業環境が厳しさを増すことが予想されますが、現時点においては、この状況が業績に与える影響を予測することは困難でありますので、平成20年5月23日に発表いたしました業績予想に変更はありません。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

簡便な会計処理

固定資産の減価償却費の算定の方法

減価償却の方法として定率法を採用している固定資産については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定しております。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

会計処理基準に関する事項の変更

1. 当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。
2. 通常の販売目的で保有するたな卸資産については、従来、移動平均法による原価法によっておりましたが、当第1四半期連結会計期間より「棚卸資産の評価に関する会計基準」(企業会計基準第9号 平成18年7月5日)が適用されたことに伴い、移動平均法による原価法(貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法)により算定しております。これにより、営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益は、それぞれ4,668千円減少しております。
3. 当第1四半期連結会計期間より、「連結財務諸表作成における在外子会社の会計処理に関する当面の取扱い」(実務対応報告第18号 平成18年5月17日)を適用しております。なお、この変更に伴う損益に与える影響は軽微であります。

5. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成20年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,531,781	3,433,235
受取手形及び売掛金	3,519,517	4,065,396
有価証券	150,036	72,560
製品	519,191	415,512
原材料	181,304	245,294
仕掛品	135,352	150,746
その他	139,802	130,283
貸倒引当金	△4,746	△4,559
流動資産合計	8,172,241	8,508,470
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,304,009	1,372,059
土地	1,609,543	1,615,375
その他(純額)	890,511	966,539
有形固定資産合計	3,804,065	3,953,975
無形固定資産		
ソフトウェア	13,935	13,831
無形固定資産合計	13,935	13,831
投資その他の資産		
長期定期預金	1,600,000	1,600,000
その他	993,376	949,457
貸倒引当金	△93,854	△100,165
投資その他の資産合計	2,499,522	2,449,292
固定資産合計	6,317,523	6,417,098
資産合計	14,489,764	14,925,569
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,978,309	2,124,177
未払法人税等	62,513	79,928
賞与引当金	92,285	173,400
役員賞与引当金	—	14,000
災害損失引当金	16,000	—
その他	349,881	309,975
流動負債合計	2,498,989	2,701,482
固定負債		
退職給付引当金	179,539	176,730
長期未払金	143,445	143,445
その他	31,297	36,925

(単位：千円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成20年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
固定負債合計	354,282	357,100
負債合計	2,853,272	3,058,583
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,850,750	1,850,750
資本剰余金	2,272,820	2,272,820
利益剰余金	7,387,152	7,461,114
自己株式	△12,988	△12,988
株主資本合計	11,497,734	11,571,696
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	87,429	59,730
為替換算調整勘定	△231,621	△73,006
評価・換算差額等合計	△144,191	△13,276
少数株主持分	282,949	308,566
純資産合計	11,636,492	11,866,986
負債純資産合計	14,489,764	14,925,569

(2) 四半期連結損益計算書
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	当第1四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)
売上高	2,731,428
売上原価	2,207,612
売上総利益	523,816
販売費及び一般管理費	
役員報酬及び給料手当	199,798
賞与引当金繰入額	52,350
退職給付費用	12,336
福利厚生費	43,215
その他	163,885
販売費及び一般管理費合計	471,587
営業利益	52,229
営業外収益	
受取利息	6,814
受取配当金	5,728
為替差益	24,886
その他	6,192
営業外収益合計	43,622
営業外費用	
その他	169
営業外費用合計	169
経常利益	95,682
特別利益	
貸倒引当金戻入額	634
特別利益合計	634
特別損失	
災害損失引当金繰入額	16,000
たな卸資産廃棄損	1,478
特別損失合計	17,478
税金等調整前四半期純利益	78,838
法人税、住民税及び事業税	11,587
法人税等調整額	43,510
法人税等合計	55,097
少数株主利益	1,974
四半期純利益	21,765

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	当第1四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	78,838
減価償却費	69,008
退職給付引当金の増減額(△は減少)	2,808
賞与引当金の増減額(△は減少)	△81,114
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△14,000
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△6,124
災害損失引当金の増減額(△は減少)	16,000
受取利息及び受取配当金	△12,543
売上債権の増減額(△は増加)	427,229
たな卸資産の増減額(△は増加)	△41,829
その他	△53,074
小計	385,198
利息及び配当金の受取額	12,543
法人税等の支払額	△22,081
営業活動によるキャッシュ・フロー	375,660
投資活動によるキャッシュ・フロー	
定期預金の払戻による収入	81,504
有形固定資産の取得による支出	△17,104
その他	△25,158
投資活動によるキャッシュ・フロー	39,241
財務活動によるキャッシュ・フロー	
配当金の支払額	△95,727
財務活動によるキャッシュ・フロー	△95,727
現金及び現金同等物に係る換算差額	△30,642
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	288,532
現金及び現金同等物の期首残高	3,165,427
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,453,959

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

a. 事業の種類別セグメント情報

当第1四半期連結累計期間(自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)

当社グループは、接着剤付きラベル、ステッカー、パネル等の特殊印刷製品の企画並びに製造販売という単一産業区分に属する事業を行っている専門メーカーですので、当該セグメント以外に開示基準に該当するセグメントがありません。このため事業の種類別セグメント情報の開示を省略しております。

b. 所在地別セグメント情報

当第1四半期連結累計期間(自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)

	日本 (千円)	アジア (千円)	計(千円)	消去又は全社 (千円)	連結(千円)
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	2,140,355	591,073	2,731,428	-	2,731,428
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	231,255	217,118	448,373	(448,373)	-
計	2,371,610	808,191	3,179,802	(448,373)	2,731,428
営業利益	55,481	89,696	34,215	18,013	52,229

(注) 1. 国又は地域は、地理的近接度により区分しております。

2. 本邦以外の区分に属する国又は地域の内訳は次のとおりであります。

アジア.....マレーシア、香港、中国

3. 会計方針の変更

(棚卸資産の評価に関する会計基準)

通常の販売目的で保有するたな卸資産については、従来、移動平均法による原価法によっておりましたが、当第1四半期連結会計期間より「棚卸資産の評価に関する会計基準」(企業会計基準第9号 平成18年7月5日)が適用されたことに伴い、移動平均法による原価法(貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法)により算定しております。この変更に伴い、従来の方法によった場合に比べて、営業利益が日本で4,620千円及びアジアで48千円それぞれ減少しております。

(連結財務諸表作成における在外子会社の会計処理に関する当面の取扱い)

当第1四半期連結会計期間より「連結財務諸表作成における在外子会社の会計処理に関する当面の取扱い」(実務対応報告第18号 平成18年5月17日)を適用し、連結決算上必要な修正を行っております。これによる損益への影響は、軽微であります。

c. 海外売上高

当第1四半期連結累計期間(自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)

	アジア	計
. 海外売上高(千円)	600,343	600,343
. 連結売上高(千円)	-	2,731,428
. 連結売上高に占める海外売上高の割合(%)	22.0	22.0

(注) 1. 国又は地域は、地理的近接度により区分しております。

2. 各区分に属する国又は地域の内訳は次のとおりであります。

アジア.....マレーシア、シンガポール、タイ国、インドネシア、フィリピン、香港、中国

3. 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

「参考資料」

前四半期に係る財務諸表等

(1) (要約) 四半期連結損益計算書

科目	前年同四半期 (平成20年3月期 第1四半期)
	金額(千円)
売上高	3,001,597
売上原価	2,371,883
売上総利益	629,714
販売費及び一般管理費	464,385
営業利益	165,328
営業外収益	16,083
営業外費用	1,063
経常利益	180,348
特別利益	5,440
特別損失	1,155
税金等調整前四半期純利益	184,632
税金費用	62,048
少数株主利益	577
四半期純利益	122,006